

## 昨日(5月6日)のファンド基準価額の下落について

大和証券投資信託委託株式会社

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますのでお知らせいたします。

| コード  | 5月6日 下落率5%以上のファンド                   | 基準価額     | 前日比      | 前日比騰落率 |
|------|-------------------------------------|----------|----------|--------|
| 3099 | ダイワ・ブラジル株式ファンド                      | 8,164 円  | -747 円   | -8.4%  |
| 3111 | ブラジル株式オープン                          | 18,616 円 | -1,679 円 | -8.3%  |
| 4759 | ダイワ・ブラジル株式オープン リオの風                 | 9,493 円  | -843 円   | -8.2%  |
| 4785 | ダイワ・ラテンアメリカ株式ファンド                   | 8,780 円  | -729 円   | -7.7%  |
| 3115 | ブラジル・インフラ関連株ファンド                    | 9,718 円  | -716 円   | -6.9%  |
| 4778 | ダイワ・ロシア株ファンド                        | 8,047 円  | -572 円   | -6.6%  |
| 4751 | ダイワ／ブラックロック 資源エネルギーファンド             | 7,759 円  | -542 円   | -6.5%  |
| 4779 | ダイワ台湾株ファンド                          | 7,168 円  | -462 円   | -6.1%  |
| 4776 | ダイワ世界インフラ関連株ファンド                    | 6,238 円  | -398 円   | -6.0%  |
| 3098 | 欧州圏3資産分散ファンド(資産成長型)(愛称:欧州 3(資産成長型)) | 6,032 円  | -371 円   | -5.8%  |
| 4757 | ダイワ／ブラックロック グリーン・ニューエネルギー・ファンド      | 9,157 円  | -535 円   | -5.5%  |
| 4783 | ダイワ新興4カ国株式ファンド(ダイワSMA専用)            | 10,855 円 | -607 円   | -5.3%  |
| 3097 | 欧州圏3資産分散ファンド(毎月決算型)(愛称:欧州 3(毎月決算型)) | 6,112 円  | -332 円   | -5.2%  |
| 5832 | ダイワ投信倶楽部外国株式インデックス                  | 8,291 円  | -449 円   | -5.1%  |
| 3725 | 大和DC海外株式インデックスファンド                  | 6,668 円  | -360 円   | -5.1%  |
| 3710 | DCダイワ外国株式インデックス                     | 13,124 円 | -708 円   | -5.1%  |
| 4754 | ダイワ世界好配当株ファンド                       | 5,657 円  | -300 円   | -5.0%  |
| 3092 | 地球環境株ファンド(愛称:環境くん)                  | 6,216 円  | -328 円   | -5.0%  |

※前日比騰落率は収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額の騰落率です。

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

以下に主な基準価額変動要因となった市場環境について掲載します。

○4月30日から5月5日（現地）までの各国株式市場の動向は以下の通りです。

|       |         |       |          |        |       |
|-------|---------|-------|----------|--------|-------|
| 米国    | NYダウ    | ▲2.7% | ブラジル     | ボベスパ   | ▲4.5% |
|       | S&P500  | ▲3.4% | ロシア      | RTS    | ▲6.7% |
|       | ナスダック   | ▲4.4% | インド      | SENSEX | ▲2.4% |
| イギリス  | FTSE100 | ▲4.9% | 中国       | 上海総合   | ▲0.4% |
| ドイツ   | DAX30   | ▲3.0% | 韓国       | 総合     | ▲0.6% |
| フランス  | CAC     | ▲5.3% | 台湾       | 加権     | ▲4.4% |
| イタリア  | FTSEMIB | ▲6.2% | 香港       | ハンセン   | ▲2.2% |
| スペイン  | IBEX35  | ▲7.7% | ※ ▲はマイナス |        |       |
| ポルトガル | PSI20   | ▲4.8% |          |        |       |
| ギリシャ  | アテネ総合   | ▲9.1% |          |        |       |

## 海外株式市場

4月30日から5月5日（現地）の海外株式市場は、ギリシャ問題のさらなる懸念の高まり、ポルトガル、スペインなどへの信用不安の波及懸念などを受けて、大きく下落しました。

先進国の主要株価指数では、米国S&P500 ▲3.4%、英国FTSE100 ▲4.9%、ドイツDAX30 ▲3.0%と下落しました。また財政問題の発端であるギリシャ アテネ総合 ▲9.1%、スペインIBEX35 ▲7.7%、ポルトガルPSI20 ▲4.8%と下げ幅が大きくなり、リスク回避の動きから新興国でも、ブラジル ボベスパ ▲4.5%、ロシアRTS ▲6.7%、台湾 加権 ▲4.4%など大幅な下落となりました。

また為替市場でも、リスク回避の動きにより、欧州通貨や新興国通貨を売り、円や米ドルを買う動きがみられ、円高となりました。

ギリシャの財政問題では、5月2日に欧州連合（EU）と国際通貨基金（IMF）が3年間で、総額1,100億ユーロの協調融資で合意したものの、市場で予想されていた金額以下であったことや、ギリシャ政府の緊縮財政に対し国民が大規模な抗議活動を行っており実効性に疑問がついたことなどが、株式市場の下落要因となりました。また、ギリシャ同様、財政赤字問題が指摘されているスペイン、ポルトガルでも、格付け機関スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）よりポルトガルがA-に2ノッチ（4月27日）、スペインがAAに1ノッチ格下げされていましたが（4月28日）、更にムーディーズよりポルトガルが格下げの可能性を指摘されたことが市場の不安を増幅しました。

その他のニュースでは、オーストラリアが資源税を新たに導入するとの方針や、アイスランドの火山が再び噴火し欧州空路の乱れが懸念されること、米ゴールドマン・サックスに対し、米国証券取引委員会（SEC）だけでなく司法省も調査を開始したこと、中国の預金準備率が引き上げられたことなどが、株式市場の下押し要因として挙げられます。

## 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。■分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書（交付目論見書）」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212（営業日の9:00～17:00）HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## 欧州リート市場

4月30日から5月5日(現地)の欧州リート市場は、ギリシャに対する金融支援が不十分との見方や、ギリシャの債務問題がポルトガルやスペインなど他の南欧諸国へ波及するとの懸念が広がったことから、下げ幅を拡大する動きとなりました。

ギリシャ問題の直接的な波及が懸念される大陸欧州では、個別銘柄の保有不動産への影響が懸念され、軟調な推移となりました。主要銘柄のユニベイル・ロダムコ(商業施設・フランス)についても、先日第1四半期保有物件のテナント売上高が市場予想を上回るなどポジティブなニュースを発表しているにもかかわらず、ギリシャのみならずスペイン、ポルトガルなど周辺諸国への債務問題についての懸念が高まる中、他銘柄と同様、大陸欧州からの資金逃避の影響を受ける形となりました。

英国については実物不動産価格の反転基調が定着しつつあることに加え、主要不動産関連企業のバリュエーションが、保有する不動産と比較すると割安度が比較的高いと考えられていることから、下値近辺では下げ渋る動きも見られました。

以上

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。

ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。

また、当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

## ■お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

### 直接ご負担いただく費用

- ◆申込手数料 料率の上限は、3.15%(税込)です。
- ◆換金(解約)手数料料率の上限は、1.26%(税込)です。
- ◆信託財産留保額 料率の上限は、0.3%です。

### 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ◆信託報酬 信託報酬率の上限は、年2.121%(税込)です。
- ◆その他の費用 監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

※上記に記載している費用項目等につきましては、一般的なファンドを想定しております。費用の料率につきましては、大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※詳細につきましては、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## ■ファンドのリスクについて

ファンドは、株式、債券、不動産投資信託証券など値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので基準価額は大きく変動します。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。リスクの要因については、各ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、各ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

販売会社:

**大和証券**

Daiwa Securities

商号等

大和証券株式会社

加入協会

日本証券業協会

社団法人日本証券投資顧問業協会

社団法人金融先物取引業協会

**大和投資信託**

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

加入協会

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会

## 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>